（教員・教師のサンプル)

職 務 経 歴 書

20xx年xx月xx日現在

氏名　○○ ○○

■職務要約

大学を卒業してから約ｘ年間、高等学校の社会科日本史担当の教諭として働いてきました。全部で3つの高等学校で学級運営や教科指導、部活指導などに携わり、生徒の学力向上や学習環境の改善などに貢献。20xx年からは社会科の主任としてカリキュラムの進行チェックや、地域活動への参加、研修のとりまとめなども担当しました。また、後輩教育にも注力し、新任教師や教育実習生の指導にもあたりました。

■職務経歴

|  |
| --- |
| 20xx年xx月～現在　　高等学校教諭 |
| 事業内容：公立高等学校 生徒数：xxx人　 | 正規職員として勤務 |
| 20xx年xx月～現在　　　 　〇〇〇〇〇県立〇〇〇〇〇高等学校20xx年xx月～20xx年xx月　〇〇〇〇〇県立〇〇〇〇〇高等学校20xx年xx月～20xx年xx月　〇〇〇〇〇県立〇〇〇〇〇高等学校 |
| 【業務内容】・学級運営（担任3回、副担任2回経験）・教科指導（授業の計画・実施、テスト作成・採点、補習・追試対応など）・教科外活動（生徒会顧問、学校行事運営、生徒指導など）・進路指導・部活指導（陸上部、茶道部の顧問）・取扱業者選定委員会への参加（主にICT機器を担当）・教科主任（社会科、20xx年～20xx年）【学級運営での実績・取り組み】3年生の担任として生徒の進路相談を担当しました。ていねいにヒアリングした生徒の希望を第一に考え、三者面談ではさまざまな場面で保護者を説得。連携を進めるためにそれぞれの性格に合わせて柔軟に粘り強く対応し、結果として全員が希望の進路に挑戦することができました。【教科指導での実績・取り組み】自分たちの住む土地と社会科の学習内容を結び付けて身近に考えてもらうために、市内の化石発掘体験を企画。地質学者に講師を依頼し、解説を受けながらフィールド実習を行い、参加した他教科の先生や生徒からも評価されました。その後も年に1回のフィールド実習が定着し、地元の歴史や地理を学んでいく素地作りに貢献しました。【部活指導での実績・取り組み】陸上部はそれまで、地区大会を突破したことのないチームでしたが、論理的なトレーニング方法を自ら学び、生徒とともに試行錯誤していくことで4×400mリレーで地区大会1位を記録。あえて競争率の低い競技を狙う戦略的な面や、マスターリーグの優勝選手に指導をつけてもらうなどの工夫と、生徒の努力により成し得た結果と考えています。【教科外活動での実績・取り組み】学校行事の予算管理を約x年間担当しました。業者への根回しや下調べによって予算を正確に提出できたほか、提出期限のリマインドを細かく入れて、納入期限までに全額回収できました。 |

■活かせる経験・知識・技術

・生徒の積極的な参加を促す授業立案などの企画力

・さまざまな価値観の人々に理解してもらうための伝達力

・保護者や他校の教師、外部業者の間を調整する折衝力

・部活動や教科指導など、自ら学習していく力

■PCスキル

|  |  |
| --- | --- |
| Word | 生徒配布用の資料作成が可能なレベル |
| Excel | 関数を組み合わせての数式作成が可能なレベル |
| PowerPoint | レイアウト図の作成、新規資料作成が可能なレベル |

■資格

|  |  |
| --- | --- |
| 普通自動車第一種運転免許 | 20xx年xx月取得 |
| 中学校教諭一種免許状(社会) | 20xx年xx月取得 |
| 高等学校教諭一種免許状(社会) | 20xx年xx月取得 |

■自己PR

＜課題を解決に導く提案力＞

担当クラスの期末テストを分析した結果、全体の平均点数が伸び悩む時代区分を発見。受験に向けて再度、強化授業を行ったほか、歴史の理解度によりA、B、Cの3段階に分けてそれぞれの段階でつまずきやすい箇所を小テストとしてまとめました。週に2回小テストを実施して、反復することで記憶させるのと同時に、段階が上がっていくゲーム的な楽しさを工夫。結果としてセンター試験の結果では8割の正答率を出すことができました。

＜異例のスピードでICT授業を開始＞

タブレットを使ったICT授業を自ら計画し、予算管理から業者手配までを通常業務の間にこなして無事に授業開始までに準備することができました。民間企業ではないため、企画から実現までの準備期間が半年というのは異例の短さでしたが、どうしても卒業前の3年生に体験させたかったため、申請に際しては申請書類以外に必要性を説明した資料を用意し、業者にも事前に必要台数の確保を相談しておくなど、事前に根回しをすることでスムーズな導入を実現しました。

以上